

「エコマークアワード2019」優秀賞を受賞

コープデリ生活協同組合連合会（略称：コープデリ連合会、本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の7生協）は、公益財団法人日本環境協会が主催する「エコマークアワード2019」において「優秀賞」を受賞しました。

エコマークアワードは、日本環境協会が2010年度に創設した表彰制度で、環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品のより一層の普及拡大を通じて、持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。

コープデリグループの環境の取り組み「コープのエコ活」では、事業や地域での活動と連携し、自分たちにできる身近なエコを考える活動として、CO2削減の取り組みやリサイクルの推進、レジ袋削減などを組合員とともに取り組んでいます。また、生協のプライベート・ブランドであるコープ商品の包材では、再生プラスチック・植物由来プラスチックへの切り替えを進めています。このたび、環境に配慮した事業活動、商品展開、地域組合員とのコミュニケーション活動が総合的に評価され「エコマークアワード2019」優秀賞に選定されました。

■受賞理由

関東1都7県の7生協で構成されるコープデリ生活協同組合連合会は、500万人を超える組合員とともにSDGsの達成を目指している。エコマークをはじめ環境ラベル認証商品を多くそろえ、エシカル消費の普及啓発を軸とした事業展開を行っている。とりわけ、エコマーク認定商品の取り扱い数は近年大きく増加しており、店舗でのPOPによるエコマーク商品の紹介や、宅配・ネットでの幅広い周知など、エコマークの普及啓発において大きく貢献している。宅配センターや店舗での環境学習は年間多数開催されるなど、地域組合員との環境コミュニケーション活動が定着している点も高く評価された。



《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

- | | |
|--|--|
| 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13 | 【総事業高】5,533億円（会員生協計・2018年度） |
| 【理事長】土屋 敏夫（つちや としお） | 【ホームページ】 https://www.coopnet.jp/ |
| 【組合員数】502万人（2019年10月20日現在） | |
| 【会員生協】コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた、コープクルコ | |